

9. 外来腫瘍化学療法実施件数（100床当たり）

算式

$$\frac{\text{【分子】 外来腫瘍化学療法診療料（イ）算定件数}}{\text{【分母】 稼働病床数 × 暦日数（外来診療実日数）}} \times 100\text{床}$$

定義

100床当たりの外来腫瘍化学療法診療料（イ）の算定件数※

指標の解説

施設調査より抽出

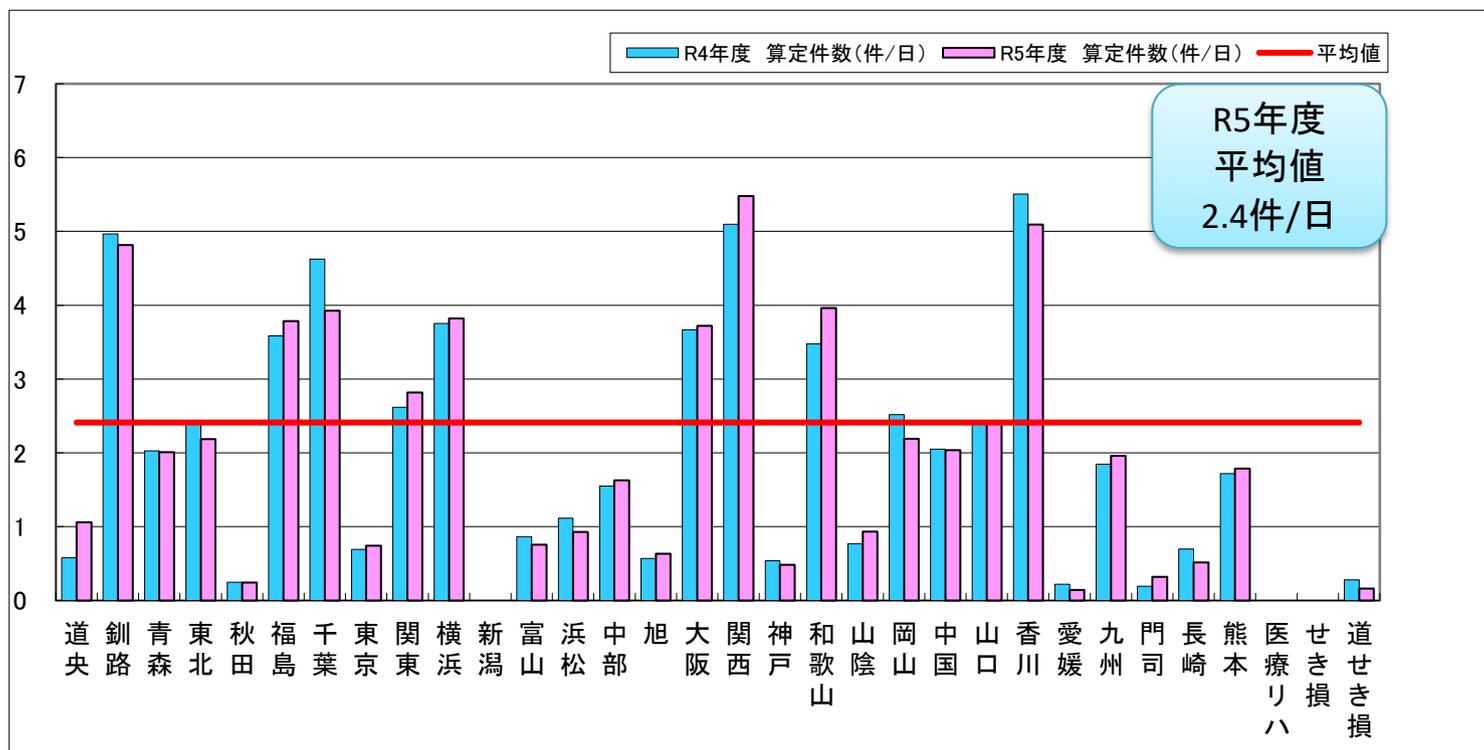
※関節リウマチなどの患者に対してインフリキシマブ製剤、トシリズマブ製剤、アバタセプト製剤を使用した場合等を含む。

質の高いがん医療の提供に関して、外来におけるがん治療について外来化学療法の実施状況（100床当たりの実施件数）から評価する。

がん治療における化学療法が入院から外来で実施される割合が増加し、がん患者のQOLが向上してきている。

実施件数が多い場合には、外来で適切に化学療法を行うことができる職員（担当医師、看護師、薬剤師等）、設備が充実していると評価できる。

9. 外来腫瘍化学療法実施件数（100床当たり）



No	施設名	R4年度			R5年度		
		分母	分子	算定件数(件/日)	分母	分子	算定件数(件/日)
1	道央	47,871	277	0.6	38,394	408	1.1
2	釧路	105,219	5,225	5.0	99,269	4,780	4.8
3	青森	61,236	1,243	2.0	61,236	1,231	2.0
4	東北	122,472	2,968	2.4	113,422	2,478	2.2
5	秋田	36,450	90	0.2	36,450	88	0.2
6	福島	81,648	2,928	3.6	81,648	3,092	3.8
7	千葉	93,141	4,306	4.6	97,200	3,814	3.9
8	東京	97,200	674	0.7	97,200	721	0.7
9	関東	148,230	3,879	2.6	148,230	4,179	2.8
10	横浜	157,950	5,926	3.8	157,950	6,036	3.8
11	新潟	25,758	0	0.0	25,758	0	0.0
12	富山	63,909	554	0.9	63,909	484	0.8
13	浜松	75,816	846	1.1	75,816	703	0.9
14	中部	129,033	2,004	1.6	120,983	1,971	1.6
15	旭	60,750	347	0.6	60,750	385	0.6
16	大阪	164,754	6,044	3.7	164,754	6,133	3.7
17	関西	156,006	7,950	5.1	156,006	8,549	5.5
18	神戸	76,788	414	0.5	76,788	371	0.5
19	和歌山	73,629	2,560	3.5	73,629	2,917	4.0
20	山陰	91,611	705	0.8	89,077	833	0.9
21	岡山	86,994	2,190	2.5	86,682	1,899	2.2
22	中国	99,630	2,043	2.1	99,630	2,030	2.0
23	山口	74,844	1,789	2.4	74,844	1,807	2.4
24	香川	98,172	5,406	5.5	98,172	5,001	5.1
25	愛媛	39,609	87	0.2	39,609	56	0.1
26	九州	109,350	2,020	1.8	109,350	2,145	2.0
27	門司	45,441	88	0.2	45,441	146	0.3
28	長崎	85,050	593	0.7	85,050	438	0.5
29	熊本	99,630	1,712	1.7	99,630	1,781	1.8
30	医療リハ	24,543	0	0.0	24,543	0	0.0
31	せき損	36,450	0	0.0	36,450	0	0.0
32	道せき損	38,151	106	0.3	38,151	61	0.2
合計		2,707,335	64,974	2.4	2,676,021	64,537	2.4
平均	500床以上	146,408	4,795	3.3	156,735	6,224	4.0
	400床以上	101,534	2,847	2.8	103,873	2,747	2.6
	300床以上	82,169	1,815	2.2	80,442	1,508	1.9
	300床未満	43,652	254	0.6	42,790	260	0.6